

▶17日 金曜

ヨブ記

36:1 エリフはさらに続けて言った。

36:2 しばらく待て。あなたに示そう。まだ、神のために言い分があるからだ。

36:3 私は遠くから私の意見を持って来て、私の造り主に義を返そう。

36:4 確かに私の言い分は偽りではない。完全な知識を持つ方があなたのそばにいるからだ。

36:5 見よ。神は強い。だが、だれをもさげすまない。その理解の力は強い。

36:6 神は悪者を生かしてはおかず、しいたげられている者には権利を与えられる。

36:7 神は、正しい者から目を離さず、彼らを王たちとともに王座に着け、永遠に座に着かせて、高められる。

36:8 もし、彼らが鎖で縛られ、悩みのなわに捕えられると、

36:9 そのとき、神は、彼らのしたことを彼らに告げ、彼らがおごり高ぶったそむきの罪を告げる。

36:10 神は彼らの耳を開いて戒め、悪から立ち返るように命じる。

36:11 もし彼らが聞き入れて仕えるなら、彼らはその日々をしあわせのうちに全うし、その年々を楽しく過ごす。

36:12 しかし、もし聞き入れなければ、彼らは槍によって滅び、知識を持たないで息絶える。

36:13 心で神を敬わない者は、怒りをたくわえ、神が彼らを縛るとき、彼らは助けを求めて叫ばない。

36:14 彼らのたましいは若くして死に、そのいのちは腐れている。

36:15 神は悩んでいる者をその悩みの中で助



Bible Reference
聖書の記述

け出し、そのしいたげの中で彼らの耳を開かれる。

36:16 まことに、神はあなたを苦しみの中から誘い出し、束縛のない広い所に導き、あなたの食卓には、あぶらぎった食物が備えられる。

神は「悪者」と「正しい者」、「聞き入れる者」と「聞き入れない者」とに違った扱いをされます。ただ、今問題なのは、なぜ正しいはずのヨブが苦しむのかということです。それは時に私たちも悩みもあります。

人間も神に造られたのですから、神の正しさに共感することもできます。しかし、だからといって、人間の正しさで神を評価することはできません。立場が逆です。また人間の評価には罪による欠陥があります。「理解できないから神が間違っている」とは言えません。

たとえ断片的にしかわからないとしても、神のみこころを行なうべきです。そうするとこのエリフのようなことばでさえ、傾聴し、受け入れができるようになります。

「ローマ 8:28...神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。」分からぬことがあっても主に信頼して、従いましょう。

愛の満たしなど)

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、